



漢字でつづる四季の移ろい

月日の経つのは早いものです。もうあとひと月で今年も終わろうとしている。いろいろあった一年は春夏秋冬と変化。古来より春夏秋冬（四季）の移ろいを漢字（感字）で詠う戯れ歌がある。

平安の歌人・小野 篁は歌字尽で、木偏の「春夏秋冬」をこう詠んだ。○印は実際の漢字がある

春つばき 夏はえのきで 秋ひさぎ 冬はひいらぎ 同じくはきり

椿[○] 榎[○] 榭[○] 柰[○] 桐[○]

上の漢字は実際にあり、読みもある。

江戸の戯作者・式亭三馬は、木偏を人偏に変えて小野 愚 嘘字尽としてパロディ化した。

春 浮気 夏は元気で 秋ふさぎ 冬は陰気で 暮れは まごつき

倅[○] 復[○] 俶[○] 佟[○] 僖[○]

上の漢字はない。人偏を無理につけた嘘字である。

平成の「ヒライ信」はさらに、糸偏を春夏秋冬に絡ませて詠んでみました。

お糸さん、春に芽 生えた初恋が いとし愛しと、 夏 熱い恋 秋に、散る恋 いと悲し いとま（暇）もな く、冬の終いに いと簡単 結ばれた

緒[○] 紵[○] 紉[○] 終[○] 結[○]

お糸さん、春夏秋には振られたが、冬と一緒にあって終わって結ばれた。

魚偏はその季節の旬の魚（魚偏に夏はないが、魚偏に暑は鱸【しいら】）を表す漢字。

春さわら 夏 暑さかな 秋かじか 冬はこのしろ 師走ぶりぶり

鱒[○] 鱻[○] 鮒[○] 鮠[○] 鮪[○]

心忄（りっしん偏）で人の心の移ろいを表してみた。

春はうきうき 夏は情熱 秋は愁えて 冬は心寒く いとしいとしと いうところ

愆[○] 愆[○] 愁[○] 恁[○] 戀[○]

なぞかけ歳時記『秋～歳末』

前回 187 号で『春』を特集したので、今回は『秋』から『歳末』までを・・・

秋	とかけて	酒の飲みすぎ	と解く	そのころは	こうよう（紅葉・高揚）しますが、いちよう（銀杏・胃腸）が、き（黄・気）になる 
	とかけて	ドレミファ♪	と解く	そのころは	「空」「ソラ♪」がより高い
敬老の日	とかけて	TV番組「笑点」	と解く	そのころは	どちらも長寿です
月見	とかけて	お正月前	と解く	そのころは	もちつき（望月）のころ
運動会	とかけて	算数	と解く	そのころは	かけたり（駆ける×）ひいたり（綱引きー）わったり（くす玉割÷）くわえたり（パンくい競争+）する 
	とかけて	下手な なぞかけの答	と解く	そのころは	うん、どうかいな？
カキ（柿）	とかけて	社会人落語家 圓塾の落語	と解く	そのころは	^{まる} 圓く熟して、うまくなる。 へた（蒂・下手）もある。 
木枯らし	とかけて	下手なダジャレ	と解く	そのころは	寒いし、もう不愉快（冬かい？）
すすき	とかけて	人生	と解く	そのころは	枯れてから持ち味が出ます 
菊	とかけて	携帯電話	と解く	そのころは	圏外（懸崖）もあります
紅葉	とかけて	信号機	と解く	そのころは	緑から黄、赤に変わります 
	とかけて	タクシー	と解く	そのころは	秋（空き）の来るま（車）で待つ
	とかけて	サッカーの ファール	と解く	そのころは	ケイコク（溪谷・警告）は ^{レッド} 赤や ^{イエロー} 黄色です
枯落葉	とかけて	見初めた 彼女への恋心	と解く	そのころは	よく燃えます。落ちます。 fall in love 
なべ料理	とかけて	江戸町奉行	と解く	そのころは	アク（悪）を取り除く奉行が活躍
ハロウィン	とかけて	バーチャルゲーム	と解く	そのころは	仮装（仮想）がつきものです 
師走	とかけて	大晦日のジャンボ宝くじ10億円を当てた人	と解く	そのころは	一年で最後のツキです

睦 如 弥 卯 皐 水 文 葉 の 長 神 霜 師
 月 月 生 月 月 無 月 月 月 無 月 月 走